



高岡 **北**
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 野尻 信晴
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 吉谷奈艶子
	国内創立順位・1489	会報委員長 魚住 晃一



第 1799 回 例会 2 月 1 日 (月)



◇点 鐘 =省略=

◇ソング =省略=

◇会長挨拶ならびに報告

皆様こんにちは。2月に入りました。雪は消えてもコロナは消えず、だんだん高岡に近づいているような感じがします。

今月は1日、8日はZoomにて行いますが、15日は久しぶりに皆様の顔が見たいので、ホテルニューオータニ高岡にて簡易例会を行い、例会終了後に弁当を配布しようと思います。是非お越し下さい。

明日は、124年ぶりに2日が節分となります。豆まきで鬼とコロナが消えることを願っております。3月はお雛様にしじみ貝でマスクを作ってあげようと思います。
*ロータリー追悼記念週間・・・ロータリー創始者ポール・ハリスの命日1/27からの一週間を、物故ロータリアンの冥福を祈り、生前の貢献を記念する。=黙とう=

◇2月在籍表彰

宮崎外男君 (33年) 山辺知代君 (9年)

福田宏治君 (5年)

◇2月結婚記念日祝い

野崎雄次君 (1日、16年)

◇2月誕生日祝い

松長一雄君 (23日、83歳) 五十嵐豊君 (27日、65才)

金森哲司君 (28日、89歳) 板坂敏雄君 (28日、70歳)

◇幹事報告

- 1) 回覧：①ガバナー月信NO.8 (Web公開)
②会報NO.23 (11)
③2021-22年度のロータリー手帳の販売案内 1部660円。(未着)
- 2) 配布：①抜粋のつづり その80 (郵送予定)
②R財団より、確定申告用領収書 (未着)
③R米山記念奨学会より、確定申告用領収書 (1/29 郵送)

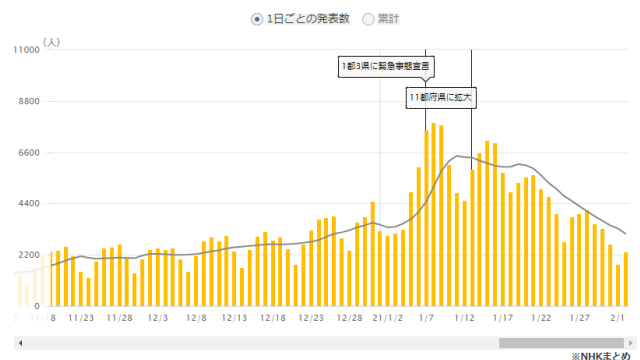
◇本日のプログラム (担当：親睦活動)

会員卓話「コロナの現状と今後」五十嵐豊 副会長



日本国内の感染者数 (NHKまとめ)

2月2日時点 2324人



新型コロナウイルスを含む病原体の潜伏期間とは、感染してから体に症状が現れるまでの期間のことです。CDC (アメリカ疾病予防管理センター) によれば、新型コロナウイルスの潜伏期間は14日であると考えられており、平均では、4～5日で発症すると言われています。
新型コロナウイルスに感染すると、37.5℃以上の発熱、咳や鼻水、倦怠感、息苦しさ、嗅覚・味覚異常などの症状が現れ、重症になると、肺炎や呼吸困難に陥る恐れがあります。

サイエンスニュースによると、ドイツで行われた研究で、新型コロナウイルスは発症前と発症後1週間に感染力を持つ可能性があるとして示唆されています。CDCによると、新型コロナウイルス潜伏期間中に感染を拡大させていたと見られる例が確認されているようです。

【飛まつ感染】

新型コロナウイルス感染者による咳やくしゃみによって飛び散った飛まつ（ウイルスを含んだ水分）を鼻や口などから吸い込んで感染することです。

現時点では、飛まつ最大飛距離は2メートルであり、これ以上離れていれば、感染しないと考えられています。

【接触感染】

新型コロナウイルス感染者の飛まつに手で接触し、その状態のまま、目・鼻・口などの粘膜に触れると感染することです。

ドアノブや電車のつり革、エレベーターのボタンなど、不特定多数の方が触れる箇所には十分に注意する必要があります。

手洗い・アルコール消毒

日本ウイルス学会が発表する「新型コロナウイルス感染症について」によると、今回の新型コロナウイルスはエンベロープウイルスに分類されており、手洗いやアルコール消毒などによって感染力を失うと考えられています。接触感染を防ぐために手洗いやアルコール消毒を定期的に行いましょう。また、手洗いだけでなく、照明のスイッチやドアノブなども定期的にアルコール消毒することによって更に接触感染のリスクを下げる事が出来ます。

少しでも体調が悪いようであれば、必ずマスクをマスクを着用し、咳やくしゃみによる飛まつが周囲に飛ばないようにしましょう。また、周囲との距離感があまり取れない場所でもマスク着用が推奨されていますが、WHO（世界保健機関）が説明している通り、現時点では、健康な方が着用するマスクの予防効果は限定的だと考えられています。そのため、マスクの着用だけでなく、そのほかの新型コロナウイルス対策も徹底しましょう。

週末の外出自粛だけでなく、きちんと新型コロナウイルスの感染を防ぐために以下の4つの対策を導入するとよいでしょう。

- ・テレワークで在宅勤務を行う
- ・フレックスで満員電車による通勤を避ける
- ・オンラインで会議や面談を実施する
- ・イベントを自粛する

もちろん業務上や環境を用意できない等の理由によってテレワークなどを実施できないケースもありますが、その場合は手洗いなど、その他の新型コロナウイルス対策を徹底的に行いましょう。

今回は新型コロナウイルスに関する潜伏期間の基礎知識と無症状、2種類の感染経路などを説明しました。

重要なポイントには次の2点が挙げられます。

- ・新型コロナウイルスの潜伏期間は14日間であり、平均では4、5日で発症する。

- ・潜伏期間中でも新型コロナウイルスの感染を拡大させてしまう恐れがあると考えられる。感染していても自覚できない無症状の場合もあるため注意が必要。

【退院基準】

1.有症状者（注1）の場合

①発症日（注2）から10日間経過し、かつ症状軽快（注3）後72時間経過した場合退院可能となる。

②症状軽快後24時間経過した後、PCR検査または抗原定量検査（注4）で、24時間以上間隔をあげ、2回の陰性を確認できれば退院可能とする。

2.無症状病原体保有者の場合

①検体採取日（注5）から10日間経過した場合、退院可能とする。

②検体採取日から6日間経過後、PCR検査または抗原定量検査（注4）で、24時間間隔をあげ、2回の陰性を確認できれば退院可能とする。

※上記の1.2.において、10日以上感染性を維持している可能性がある患者（例：重度免疫不全患者）では、地域の感染症科医との相談も考慮する

（注1）重症化リスクがない者等で、医師が必ずしも入院が必要な状態が無いと判断した場合には、宿泊療養等で療養する。

（注2）症状が出始めた日とし、発症日が明らかではない場合には、陽性確定に係る検体採取日とする。

（注3）解熱剤を使用せずに解熱しており、呼吸器症状が改善傾向である場合をいう。

（注4）その他の核酸増幅法を含む。

（注5）陽性判定に係る検体採取日とする。

退院後に再度陽性になった事例もあることから、退院解除後4週間は自らの健康観察を行い、症状が出た場合には、速やかに帰国者・接触者相談センターへ連絡し、その指示に従い、医療機関を受信する



◇委員会報告

*魚住雑誌委員長より「ロータリーの友」2月号の紹介

◇出席報告 出席者 17名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	1/18 例会 修正出席率
1名	36名	70.83 %	68.18 %